

平成30年度

## 法人運営計画

社会福祉法人

わらしべ舎

## 平成30年度社会福祉法人わらしべ舎事業運営計画

わらしべ舎第二施設（生活介護事業）を含めた法人事業展開を考え、羽黒台に土地を平成28年12月に取得した。そして、平成29年9月仙台市施設整備選定公募に申請を行ったが、選定からは外れる。しかし、仙台市施設公募選定に具体的に申請を行ったことにより、具体的にしていかなければならないことや準備をしなければならないこと等がより明確にもなった。

また、平成29年11月に今までのグループホームの形態を見直し、「オーナー建て貸しホーム」と「自立促進ホーム」に整備を行った。ホームの規模が大きくなり、また昨今の福祉人材不足、人材難の影響を受け、ホームだけではなく、わらしべ舎の事業全体を含めた支援体制の検討・見直しの必要性に直面している。

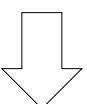
今後の法人事業計画と現在直面している課題を包含した本年度の目標設定を行った。

### 本年度重点目標：

- 現事業（多機能型事業（生活介護・就労B型）、グループホーム事業、レスパイト事業）の支援体制を見直し、今後の事業展開も含めた支援体制を確立していく。
- 羽黒台の土地における中・長期計画の策定
  - ①平成31年度仙台市施設整備事業におけるわらしべ舎第二施設建設を目指し、そのためのより具体的な施設・設備計画、支援体制、利用者活動・作業プログラム、資金計画等の情報収集・検討を行い、計画を策定し、準備を進める。
  - ②羽黒台の土地において、第二施設（生活介護事業）以外の事業計画策定を現状やニーズ、希望等を踏まえて行う。
- 人材の確保・人材の育成、支援者のキャリアアップを行っていく。

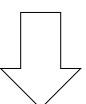
## 平成30年度重点目標

現事業（多機能型事業（生活介護・就労B型）、グループホーム事業、レスパイト事業）の支援体制を見直し、今後の事業展開も含めた支援体制を確立していく。



※昨年度新規グループホーム開設をし、またレスパイト事業を行っていく上で、支援者の人材不足は大きな課題となっている。利用者のニーズを捉え、必要な支援をより継続して行うため、現体制を見直し、今後の事業展開も視野に入れた体制を確立していく。

羽黒台の土地における中・長期計画の策定

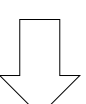


①

※新たな生活介護事業において、方針・施設建築、設備計画・利用者活動、作業プログラム・サービスを提供する支援体制・資金計画などを目的別にレジメンをあつちし、検討を  
※羽黒台の土地において、第二施設（生活介護事業）以外の、事業展開を現状やニーズ、利用者の将来像等を踏まえ、検討を重ね、計画を策定する（第二施設の施設計画を考え  
ていく上でも重要）

②

人材の確保・人材の育成、支援者のキャリアアップを行っていく。



※現事業を安定して、継続して、利用者のニーズに対応していけるよう、また今後の事業展開も踏まえて、人材の確保、人材の育成、支援者のキャリアアップを行う。

平成30年度

## 事業活動計画

社会福祉法人

わらしべ舎

# 生活介護事業

生活介護事業とは利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入浴、排せつ及び食事の介護、創作活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行う事業

## <事業方針>

- 障害特性に応じた生活支援の充実
- 健康維持に繋げる支援の充実
- 作業活動の充実
- 余暇活動の多様化
- 売上向上に向けた商品開発・委託作業の拡大

## <支援方法>

- 個別支援計画作成、モニタリング、本人・家族面談実施
- ケース会議実施
- 嘱託医、かかりつけ医、家庭との連携・通院支援
- 商品開発、委託作業受注拡大
- 利用者本人が選ぶ「選択レクリエーション」実施

## <利用者状況>

生活介護事業 (エコ班)	実人数(定員)		男女構成		年齢構成(平均:35.3歳)			
	22人(20人)		男	女	10代	20代	30代	40代
			10人	12人	0人	5人	11人	6人
	支援区分構成(平均:4.8)				療育手帳			
	1	2	3	4	5	6	A	B
		1人	7人	8人	6人	21人	1人	

## <支援体制>

	施設長	サービス管理 責任者	生活支援員	経理(管理栄養士)・事務員	運転手兼業務員	看護師
生活介護 (エコ班)	1人	1人	4人	2人	1人	1人

## <主の活動・作業>

- デザインTシャツ、手ぬぐい、ハンカチづくり
- 手工芸品づくり(サッサドール、コースター、ランチョンマット等)
- BDF(バイオディーゼル燃料)づくり
- 天沼公園清掃活動・ホテル飼育と環境作り・EM発酵液づくり
- 余暇活動(体力作り・ジョイフルタイム・外出レク等)

## <工賃>

日給:400円

## 就労継続支援B型事業

就労継続支援B型事業は、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行う事業

### <事業方針>

- 作業能力の把握と向上
- 心身の健康状態の把握と管理
- 個々の実態に応じた社会性と生活能力の維持
- 向上（自立支援）と賃金アップ
- 衛生管理・事故防止の徹底
- 地域との繋がりをつくる

### <支援方法>

- 個別支援計画作成、モニタリング、本人・家族面談実施
- 利用者同士の自主的なミーティングの実施
- 余暇活動実施
- 衛生講習会実施・チェック体制の確立
- 近隣の清掃活動実施

### <利用者状況>

就労継続支援 B型事業 (石けん・ カレー班)	実人数（定員）		男女構成		年齢構成（平均：33.8歳）			
	26人（20人）		男	女	10代	20代	30代	40代
			18人	8人	0人	7人	13人	6人
支援区分構成（平均：3.3）						療育手帳		
未判定	2	3	4	5	6	A	B	
1人	4人	8人	11人	2人		14人	12人	

### <支援体制>

	施設長	サービス管理 責任者	生活支援員	職業指導員	目標工賃達成 指導員	経理（管理栄 養士）・事務員	運転手兼業務員
就労B型 (石けん・カレー班)	1人	1人	3人	2人	1人	2人	1人

### <主の活動・作業>

- 食廃油を利用した無添加粉石けん・液体せっけんづくり
- 無添加手づくり固形石鹸
- 廃油回収（学校、保育所、福祉施設、飲食店等）
- カレーショップ“桜蔵”での接客業務
- レトルトカレー製造
- 移動販売車での販売

### <工賃>

日給：650円（石けん班） 750円（カレー班）

## 共同生活援助（グループホーム）事業

共同生活援助（グループホーム）事業は、利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活が営むことができるよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにそのおかれている環境に応じて共同生活住居において相談、入浴、排せつ又は食事の介護、その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行う事業

### <事業方針>

- 地域・近隣との連携確立
- 安定した支援体制の確保
- 緊急支援体制の確立
- 入居者のグループホーム生活の充実
- 支援者のスキルアップ

### <支援方法>

- 法人全体として支援体制の検討
- 日中活動事業所（西多賀工房）と連携
- 定期的な避難訓練、消防訓練実施
- 嘱託医、かかりつけ医、家庭との連携・通院支援
- 地域行事への参加
- 余暇支援の充実、相談支援事業所との連携
- 定期的なケア会議実施、内・外部研修の実施

ホーム名	開所年	定員	ホーム性別	年齢構成	平均年齢	区分構成	療育手帳
ハーモニー 金剛沢	平成 20 年 8 月	4 人	男性	30 代：1 人 40 代：3 人	39 歳	区分4：2 人 区分3：1 人 区分2：1 人	A：4 人
ハーモニー 山田・北前	平成 26 年 10 月	4 人	女性	20 代：2 人 30 代：2 人	28.7 歳	区分4：1 人 区分3：2 人 区分2：1 人	A：2 人 B：2 人
ハーモニー 西の平A	平成 29 年 11 月	10 人	男性	30 代：5 人 40 代：5 人	39.5 歳	区分6：2 人 区分5：4 人 区分4：3 人 区分3：1 人	A：10 人
ハーモニー 西の平B	平成 29 年 11 月	10 人	女性	20 代：1 人 30 代：4 人 40 代：4 人 60 代：1 人	37.5 歳	区分6：1 人 区分5：4 人 区分4：3 人 区分3：2 人	A：9 人 B：1 人

### <グループホーム現況>

### <支援体制>

管理者	サービス管理責任者	世話人兼生活支援員	職員（兼務）
1 人	1 人	18 人	1 人

## 仙台市障害者家族支援等推進事業（ひだまりステイ）

仙台市障害者家族支援等推進事業は在宅の障害者（児）に対し、手軽に利用できる介護サービスを提供することにより、在宅の障害者（児）及びその家族の地域生活を支援することを目的とする

### <サービス内容>

- 日中介護…食事、排せつ、入浴その他必要な身辺介助、遊び相手、話し相手など生活経験を広げる支援
- 宿泊介護…宿泊を通して、生活経験を広げる支援
- 外出介護…レクリエーションの参加や買物・食事など外出に同行する支援
- 自宅介護…利用者のご自宅での食事、入浴などの身辺介助、遊び相手など生活経験を広げる支援
- 送迎介護…自宅や学校、通所先の施設等と事業所間の送迎支援

### <事業方針>

- 利用者の様々な年齢、障害の種別、重度軽度への対応
- 様々な利用者が安心して過ごせる環境づくり

### <支援方法>

- 日中活動場所（西多賀工房）職員との連携
- 家族、他の事業所や相談支援事業所との連携・情報共有
- 支援者の支援力向上のため、研修・情報共有・経験拡大

### <利用登録者>

	法人内	法人外	計
利用登録者数	18人	23人	41名

### <支援体制>

	管理者	サービス管理責任者	担当職員	介護人
ひだまりステイ事業	1人	1人	0人	1人